

ピアスの穴あけについての同意書

ピアスの穴あけをする事に起こりえる、下記の合併症・後遺症につきましては、「医療過誤」とはなりえませんのでご了承ください。

- ピアスの穴あけ後、細菌・ウイルスなどに感染し、腫れ・赤み・痛み・熱感などの炎症症状や化膿を起こすことがあります。
- 金属アレルギーがある方の場合、ご自身でピアスを購入の際は、チタン製のピアスであっても、アレルギーの発生をすべて抑える訳ではありませんので、ご注意ください。
- ケロイド体質の方などは、ピアス周囲の皮膚が赤く盛り上がる場合があります。
- 体質によっては、ピアスの周辺にしこりができる場合があります。
- 耳の形には左右差があるため、ピアスの穴の位置に多少のずれが生じる可能性があります。開けた後に、位置を確認いたします。その場で穴の位置の変更は可能ですが、翌日以降のご意見は、一切受け付けておりません。ピアスの穴の位置変更の際には、翌日以降は再度金額がかかります。
- ピアスを留めているキャッチを強くしめすぎると、ピアスあるいはキャッチが皮膚の中に埋まってしまうことがあります。
- 耳たぶの下の方にピアスの穴を開けると、耳たぶが裂けてしまう場合があります。
- ピアスの穴を開けた後に出血することがあります。ピアスをつけている間は常に、感染症の可能性がります。
- ピアスの穴は完成するまで、体質によって異なりますが、約1～1ヵ月半かかります。その間にピアスが外れてしまうと穴が塞がる場合があります。ピアスが外れて、再度通らなかった場合は早めに受診して下さい。こちらで確認後通らない場合、再度金額がかかりますので、外れないよう注意して下さい。
- 感染等のトラブルが発生した場合、治療には別途料金が発生します。

ピアスの穴あけを行った場合について、十分に内容を理解しました。
その上で、自己の責任において施術を受けることに同意いたします。

令和 年 月 日

氏名 _____

保護者氏名（未成年の場合） _____

いとう耳鼻咽喉科
静岡市葵区千代田6丁目30番26号
054-265-1000
伊藤 純一